

## 4年 主題：思いやりを行動で 「ポロといっしょ」

見ず知らずのおばあちゃんを元気づけようとする主人公の言動や気持ちとそれによるおばあちゃんの様子の変化を捉えさせることを通して、相手の気持ちを自分のこととして考え、相手のためになる行動をすることの大切さに気付くことをねらいとしました。



中心発問では、「ぼくが『なんだかいてはいけないような気がした』のはなぜか。」と問い、分析的に考えさせたり、補助発問を行ったりし、児童の思いを引き出し、ねらいとする価値へ迫りました。

終末では、総合的な学習の時間に行った地域の方との交流会での様子などを話し合うことで、日々の生活の中にたくさんの思いやりがあることに気付かせ、行動の価値付けを行いました。

